

令和2年12月25日
消防局予防課

専門学生がデザインした年賀状で 元日から火災予防をPR!!

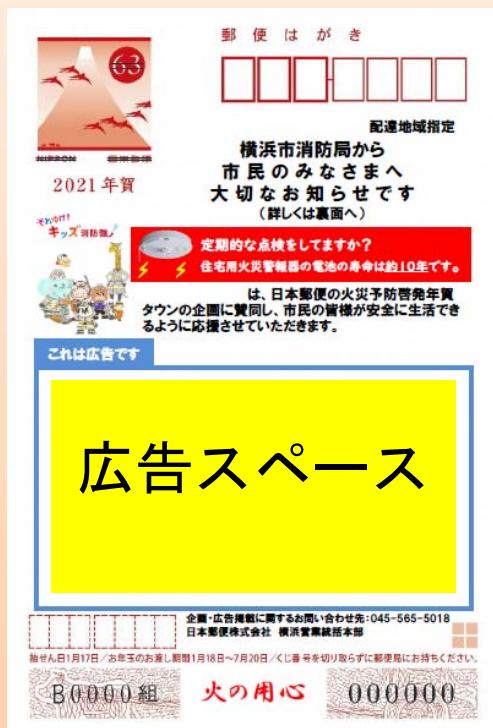
郵便局、学校法人岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校及び消防局が連携し「年賀タウンメール^{※1}」を活用して火災予防の啓発を図ります。

5万7千枚を超す「火災予防のお知らせの年賀はがき」が令和3年元日に配達されます。

※1 年賀タウンメールとは

指定されたエリアで、元日に年賀状の配達がある世帯・事業所に、宛名の記載を省略した年賀はがきを他の年賀状と一緒に配達する日本郵便株式会社のサービスです。

◆イメージ



(表面)



(裏面)

「火災予防のお知らせの年賀はがき」の企画に賛同いただいた企業様の広告が掲載されます。

横浜デジタルアーツ専門学校の学生が制作した火災予防意識を喚起するデザインを掲載しています。

※印刷費及びはがき代金等の経費は、企画に賛同いただいた協賛企業様にご負担いただき、郵便局が配達するため、横浜市の経費負担はありません。

裏面あり

1 経緯

当局では、平成 26 年 11 月よりテーマ型共創フロント^{※2}にて、「『横浜消防』の P R ・ ブランディングと市民の防災・減災意識の啓発」をテーマに、公民連携の提案及び連携事業者を募集してきました。

そして、平成 28 年から引き続き今回も、日本郵便株式会社より、年賀タウンメールを利用した火災予防啓発についてご提案をいただきました。

また、今回の産官学連携では、火災予防運動ポスターのデザイン制作をテーマ型共創フロントで募集し、ご提案のあった学校法人岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校の学生に、はがきサイズでの使用も考慮したデザイン制作を依頼しました。

(はがき及びポスターは、制作者の校名と氏名が印字されます。)

※2 「テーマ型共創フロント」とは

行政と民間が互いに対話を進め、新たな事業機会の創出と社会的課題の解決に取り組むために、横浜市が設置した相談・提案窓口「共創フロント」がある中、その発展形として市から課題を提示し、公民連携の提案・アイデア及び連携事業者を公募するものです。

(市 Web ページ : <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/front/front.html>)

2 協賛企業について

記者発表と同時に、市 Web ページで協賛企業様一覧を掲載します。

【掲載先 URL (令和 2 年 12 月 25 日 10 時から公開)】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyu-bohan/shobo/kominrenkei/collab2019-nenga.html>

(73 社 57,412 枚 令和 2 年 11 月 30 日募集終了)

3 デザイン制作者について

学校名 : 学校法人岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校^{※3}

氏名 : グラフィック科 デザインコース 1 年 松尾 凜 (まつお りん)

【指導者 : 教務部教務課 坂口雅子 (さかぐちまさこ)】

所在地 : 港北区新横浜 3-22-17 電話 : (代表) 045-474-5911

※3 学校法人岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校 (<http://yda.iwasaki.ac.jp/>)

1989 年、県内他校に先駆け最先端の設備を整備し開校。デザイン・グラフィック・イラスト・ゲーム・CG・Web・ミュージックの分野において、実社会の第一線で活躍するためのクリエイター人材を育成する専門学校

4 スケジュール

◇協賛企業の募集は令和 2 年 10 月 1 日から 11 月 30 日まで行われました。

◇令和 3 年 1 月 1 日 (金) に協賛企業が指定 (希望) するエリアの市民の皆様に配達されます。

5 取材について

取材を希望される場合は下記のお問合せ先までご連絡ください。

また、はがきデータは提供可能ですので、ご要望される場合も下記のお問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先

消防局予防課長 和知 治 Tel 045-334-6601